

区分：総合科学

授業科目名	火山と災害					学期	曜 日	校時
英 語 名	Volcano and Volcanic Hazards							
オーガナイザー	後藤恵之輔	単位数	2 単位	必修 選択	選択	前期	木曜日	校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
日本は災害の国である。また長崎県は災害の多い県の一つでもある。特に、雲仙普賢岳の火山災害、これに伴う2次災害、復興対策などは様々な災害の代表でもあり、学生達がこれらの災害への取り組みを理解するのは、これから日本を担っていく上で必要な知識の一つである。火山と災害においては、災害の概念、災害の特徴、人間や自然環境への影響、対策と復興などを取り上げ、様々な資料のもとに災害を学生達に理解させることを目的とする。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
テキスト：火山 - 雲仙普賢岳がもたらしたもの - , 長崎大学「火山と災害」教育研究グループ編著, 長崎出島文庫 . 副読本：復興の「教訓」 - 「普賢岳」からよみがえった 10 年, 長崎新聞社編著, 小学館 .								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					オーガナイザー研究室		
全 学 部	レポート							
授 業 計 画								
第 1 回 火山活動とその特徴(1) (馬越孝道) 第 2 回 火山活動とその特徴(2) (馬越孝道) 第 3 回 火山災害の種類と特徴 (後藤恵之輔) 第 4 回 雲仙火山災害について (後藤恵之輔) 第 5 回 生物への影響(1) (東 幹夫) 第 6 回 生物への影響(2) (東 幹夫) 第 7 回 水産資源への影響 (西ノ首英之) 第 8 回 健康への影響(1) (太田保之) 第 9 回 健康への影響(2) (太田保之) 第 10 回 火山災害と子供(1) (小原達朗) 第 11 回 火山災害と子供(2) (小原達朗) 第 12 回 火山対策と復興(1) (高橋和雄) 第 13 回 火山対策と復興(1) (高橋和雄) 第 14 回 火山性堆積物の有効利用 (山中 稔)								